

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 危機管理課
 担当名: 企画担当
 内線: 8132

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P1	災害対応力強化推進費			一般会計	総務費	防災費	防災総務費	危機管理強化費	
事業期間	令和 3年度～	根拠法令	災害対策基本法			針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール
						分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット
<p>1 事業概要</p> <p>危機や災害ごとに対処すべき具体的なシナリオを作成し、図上訓練を繰り返すことで、専門的な知識や能力を有する様々な官民の機関を連結させることにより、県の災害対応力を強化する。</p> <p>ア シナリオ作成及び訓練実施 △535千円</p> <p>イ 埼玉県危機・災害等専門家会議 △201千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容・事業計画</p> <p>ア シナリオ作成及び訓練実施 14,465千円</p> <p>危機や災害ごとに対処すべき具体的なシナリオを作成し、図上訓練を繰り返すことで、専門的な知識や能力を有する様々な官民の機関を連結させることにより、県の災害対応力を強化する。</p> <p>イ 埼玉県危機・災害等専門家会議 509千円</p> <p>専門家による「埼玉県危機・災害等専門家会議」を設置、運営し、専門家からの助言をシナリオ作成や訓練実施に反映させる。</p> <p>(2) 事業効果</p> <p>平時から危機や災害を想定したシナリオ作成や図上訓練を実施することにより、災害時に関係機関と連携して迅速かつ的確に事態に対処することができる。</p> <p>(3) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>シナリオ作成や図上訓練の実施により、実動部隊(自衛隊、警察、消防)、ライフライン事業者(電気、ガス、水道、通信、鉄道等)、災害時応援協定締結事業者などと平時から協力関係を構築する。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア シナリオ作成等業務委託に係る契約差金及び経費節約による減額</p> <p>イ 経費節約による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況				なし					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員				9,500千円×4人=38,000千円					
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△736							△736	14,238
現計額	14,974							14,974	

事業内訳書

事業名	災害対応力強化推進費		
単位事業名	シナリオ作成及び訓練実施	予算額	△ 535千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△535	—	
合計	△535	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△31	—	経費節約による減額
需用費	△15	—	経費節約による減額
委託料	△209	—	シナリオ作成等業務委託の契約差金による減額
使用料及び賃借料	△280	—	経費節約による減額
合計	△535	—	

単位事業名	埼玉県危機・災害等専門家会議	予算額	△ 201千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△201	—	
合計	△201	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△200	—	経費節約による減額
需用費	△1	—	経費節約による減額
合計	△201	—	